

# 第 62 回全国大学保健管理協会北海道地方部会研究集会

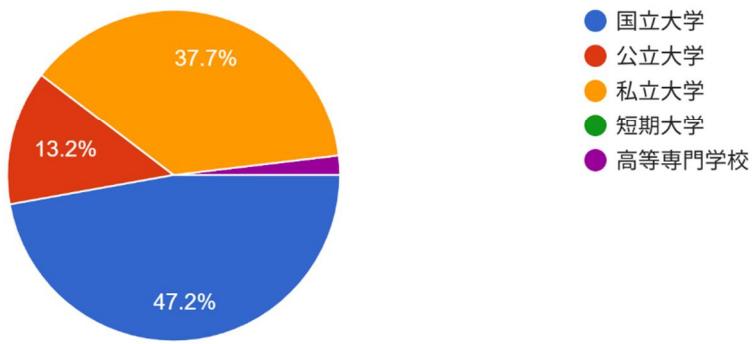
## アンケート調査結果

令和 7 年 8 月 22 日に開催した研究集会のアンケート調査結果を報告します。

当番大学 旭川医科大学

### 1 所属大学

53 件の回答

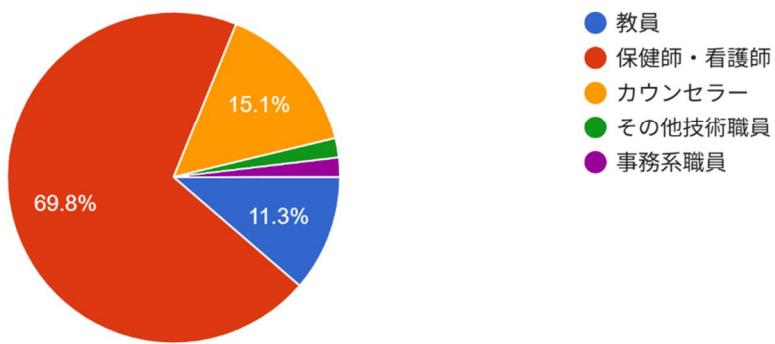


1 つだけマークしてください。

- 国立大学 (25 件)
- 公立大学 (7 件)
- 私立大学 (20 件)
- 短期大学 (0 件)
- 高等専門学校 (1 件)

## 2 職種

53 件の回答

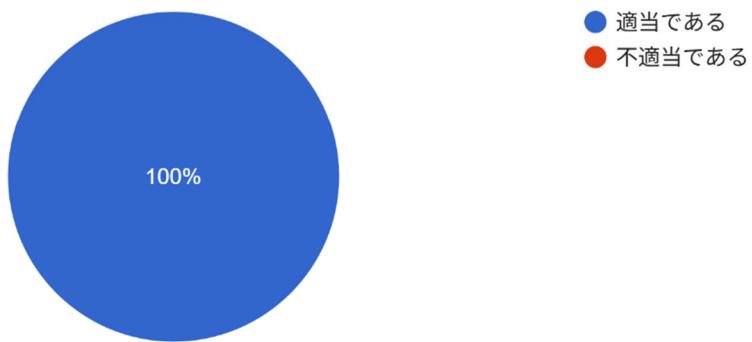


1 つだけマークしてください。

- 教員 ( 6 件)
- 保健師・看護師 ( 3 7 件)
- カウンセラー ( 8 件)
- その他技術職員 ( 1 件)
- 事務系職員 ( 1 件)

## 3-1 開催時期について

53 件の回答



1 つだけマークしてください。

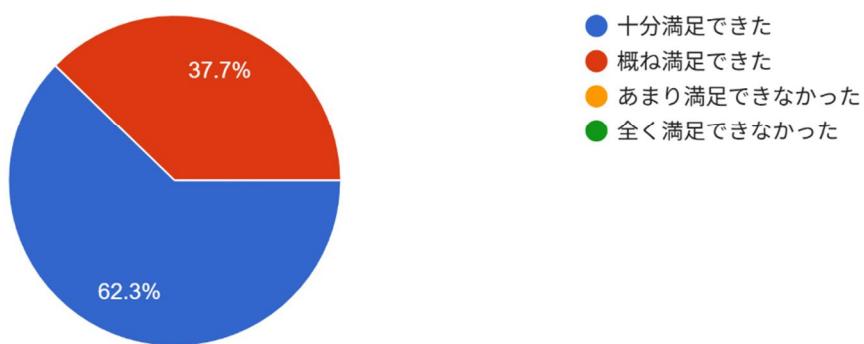
- 適当である ( 5 3 件)
- 不適当である ( 0 件)

3-2 「不適当である」と回答された方は、希望開催時期をご記入してください。

無

4-1 タイムスケジュールについて

53件の回答



1つだけマークしてください。

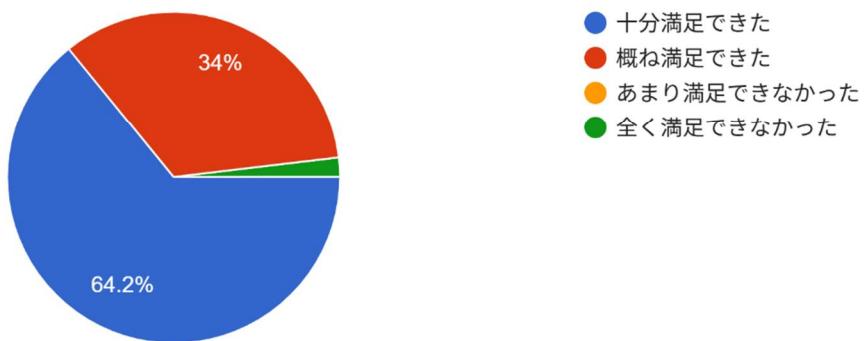
- 十分満足できた (33件)
- 概ね満足できた (20件)
- あまり満足できなかった (0件)
- 全く満足できなかった (0件)

4-2 「全く満足できなかった」と回答された方は、その理由をご記入してください。

- ・参加者の交流の場（機会、例、懇親会）

## 5-1 会場について

53 件の回答



1つだけマークしてください。

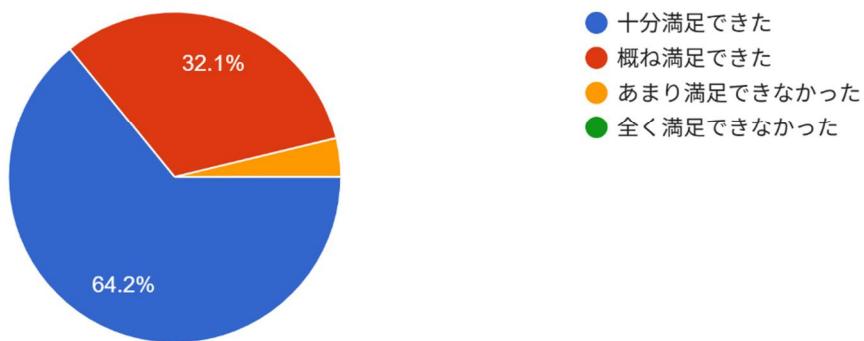
- 十分満足できた (34 件)
- 概ね満足できた (18 件)
- あまり満足できなかった (0 件)
- 全く満足できなかった (1 件)

## 5-2 「全く満足できなかった」と回答された方は、その理由をご記入してください。

- ・会場の空調が熱中症予防の域を超え、寒すぎました

## 6-1 運営(案内、資料、会費徴収、進行など)について

53件の回答



1つだけマークしてください。

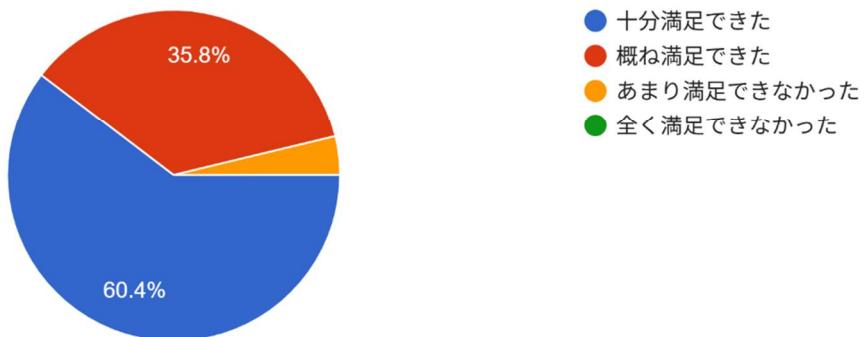
- 十分満足できた (34件)
- 概ね満足できた (17件)
- あまり満足できなかった ( 2件)
- 全く満足できなかった ( 0件)

## 6-2 「全く満足できなかった」と回答された方は、その理由をご記入してください。

- ・配布資料（パワポ資料）の文字が小さく見えずらかった。
- ・オンラインでの開催を希望します。
- ・配布資料の文字がもう少し大きければ読みやすかったです。

## 7-1 講演について

53件の回答



1つだけマークしてください。

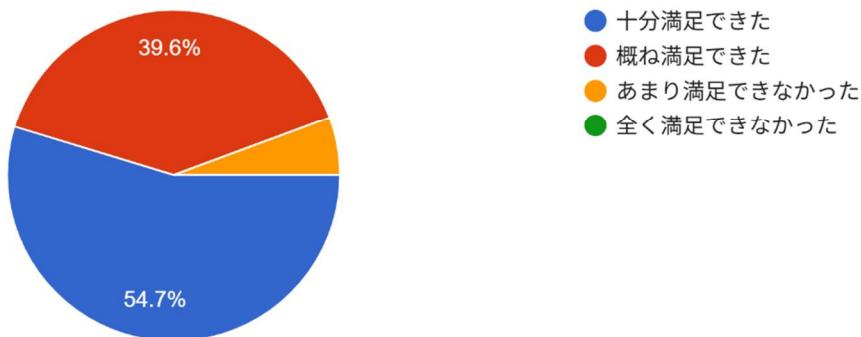
- 十分満足できた (32件)
- 概ね満足できた (19件)
- あまり満足できなかった (2件)
- 全く満足できなかった (0件)

## 7-2 「全く満足できなかった」と回答された方は、その理由をご記入してください。

無

### 8-1 今回の研究集会への全体的な評価について

53件の回答



1つだけマークしてください。

- 十分満足できた (29件)
- 概ね満足できた (21件)
- あまり満足できなかった (3件)
- 全く満足できなかった (0件)

### 8-2 「全く満足できなかった」と回答された方は、その理由をご記入してください。

無

### 9 今後、取り上げてほしい内容やご関心のあるテーマがございましたら、ご記入してください。

- (1) LGBTQへの大学としての対応、救命処置（心肺蘇生法+AED使用）
- (2) 保健管理部門として独立していないような規模の医務室では、その働きは評価されにくいと思われます。医務室の状況を報告するにあたり、基本的な分析方法等をお教いただけると嬉しいです。

- (3) 学生の AI 利用（悩み相談に使われていると知り、メンタルヘルスへの功罪について知りたい）
- (4) 学生・職員のメンタルヘルス支援活動について
- (5) 保健管理センターが、教育、研究の場である大学との関り方について知りたいです。
- (6) ①マインドフルネスについて（学生や教職員のセルフケアや援助者としてのセルフケアの一つの方法として学びたい）  
②最近の大学生への効果的な健康教育について（IT、SNS 等活用なども含めて）
- (7) 発達障害が疑われる学生の対応など
- (8) 頭痛・偏頭痛
- (9) 今回は精神科領域の講演があり、とても充実しておりました。今後も同様なプログラムだと嬉しいです。
- (10) ご講演についてですが、多職種やそれぞれの施設規模、興味も違うので、前年度と比べて違う内容の講演があれば嬉しいです。
- (11) 合理的配慮の対応例などについて取り上げていただきたいです。
- (12) 生命の危機状況にある学生・教職員への対応、発達障害学生への対応
- (13) テーマに分かれてのグループディスカッション（情報交換企画）
- (14) 大学生の薬物乱用等の事例等の対応についての講演
- (15) 各大学の健康診断の検査項目や検査の根拠のなどの一覧表があったら参考になるので 5 年に 1 回くらいは出していただきたいです。
- (16) 発達障害や合理的配慮について
- (17) 合理的配慮を受ける学生の適切な範囲と支援内容について
- (18) 学生の健康管理としての取組み、学生の抱える疾患で多いものとそれに対する関りなど
- (19) 包括的性教育、トラウマ
- (20)
  - ・AI を保健センターの活動でどう活かしていくか
  - ・就学支援の各大学の対応の状況について

## 10 その他のご意見・ご要望などありましたら、ご記入してください。

- (1) 保看会の交流会は非常にありがたい企画でした。プログラムにも記載いただけたと、より分かりやすかったと思います。
- (2) とても参考になる講演ばかりで、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- (3) 武井先生のご講演から、学生の持っている健康な部分を大切にすることを日々忘れないように業務にあたりたいと強く思いました。ご準備いただいた旭川医科大学のみなさま、お忙しい中多くの学びを得る貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。
- (4) 保管会でお話する時間がとれてよかったです。
- (5) 参加者の交流の場（懇親会）がなかったのは残念である
- (6) 余裕あるスケジュールで、集中力も保てる良い内容だったと思います。大変お世話になりました、ありがとうございました。
- (7) お飲み物まで用意して頂き、ありがとうございました。
- (8) 研究集会を開催いただき、ありがとうございました。様々なテーマの講演や研究発表をお聞きでき、知識を深めることができました。
- (9) 開催ありがとうございました。
- (10) 参加者との意見交換会等の次間を設けて頂ければ情報交換しやすい パネルディスカション等
- (11) （感想）初めて参加しましたが、横の繋がりができた大変貴重な機会となりました。参加して良かったです。運営ありがとうございました。
- (12) 会場によっては通常の出退勤と大きく時間が変わる（早朝に自宅を出て、帰宅も遅くなる）ため、子育てや介護など家庭の事情がある場合は、困難を感じます。オンラインまたはハイブリッド開催を検討いただけたとありがたいです。
- (13) ないです。
- (14) 研究集会の準備から当日の進行まで、大変お疲れ様でした。講演内容もとても勉強になる内容でした。北野先生を始め運営された皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
- (15) 旭川医科大学の皆様 ありがとうございました。

(16) ここ数年、研究集会が一日だけになっているせいか、質疑応答の時間も少ないように感じます。二日間開催の時は、余裕を持って講演も聞けていたように感じます。講演を聞くだけではなく、グループワーク等取り入れて参加者も一緒に考える時間が持てるといいかもしれません。

(17) 研修会の企画、運営大変お疲れ様でした。プログラムが過密でなかったので、疲労しそぎることなく講義に集中できました。 質疑応答についてですが、その場ではなかなか質問が思い浮かばないことも多いため、事前に抄録を配布いただき、事前に質問を投稿できる仕組みがあれば、もう少し質疑応答時間が活発になるのではと思いました。

(18) 集会準備・運営等、お疲れさまでした。興味深い講義が多く、他部署の職員とも情報共有していきたいと思います。ありがとうございました。 1点、「思春期青年期患者から教わる生き方のヒント」武井 明 先生の講義内で、終了近くに、道内ではトラウマ治療をしているところが少ないとの発言をされていました。学生からの訴えがあった場合、専門治療が可能な病院はあるのだろうか、安易に近医でよいのだろうかと思ったことがあります。道内で対応している病院など、可能であれば伺いたかったです。

以上